

地域情報通信基盤推進交付金事業 事後評価表

事業名	平成21年度 地域情報通信基盤整備推進交付金事業							
市町村名	白石町							
所管部署	総務課							
事業の概要	事業年度	平成21年度			事業完了日	平成23年3月31日		
	総事業費	786,415千円			補助対象事業費	575,558千円		
					交付金額	191,852千円		
	整備対象地域	白石町全地域（白石町大字福吉、大字福田、大字廿治、大字東郷、大字今泉、大字遠江、大字横手、大字新拓、大字馬洗の一部、大字福富、大字福富下分、大字八平、大字田野上の一部、大字辺田の一部）						
	<p>事業の内容</p> <p>白石町内でインターネットを利用する場合は、ADSLの利用しか出来ない状況であり、家庭で利用する場合は、基地局から複雑に経由された電話線では、十分な環境が整備できていない状況である。</p> <p>また、白石町内ではテレビのアナログ放送については県内波は勿論、県外波の視聴が可能な地域であり、白石平野特有の電波受信の良さとなっている。しかし、2011年7月24日で地上波デジタル放送に切り替わった場合、条件が良い場所でもデジタルテレビを準備する他に、アンテナブースターや高性能アンテナの交換が必要なケースが予想される。</p> <p>そこで、ケーブルテレビを施設を整備することで、地上放送の難視聴地域を解消、BSデジタル放送等の多チャンネルサービス、ケーブルプラス電話、ケーブルインターネット接続サービスの提供により、地域間の情報格差の是正と地域の活性化を図る。また、住民ニーズに即したコミュニティチャンネルや行政チャンネル、データ放送を提供することにより、当該地域の一体化を促進する。</p> <p>なお、本事業により整備した施設については、既に町内でサービスを開始している株式会社ケーブルワンへIRU契約により貸し出すことで、公設民営により、民間の能力を活用する。</p>							
BB	サービス開始日	平成23年9月1日						
	サービス形態	公設民営（IRU）						
	契約先	株式会社 ケーブルワン						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	4567	4567	4505	4545	4591	4578	4580
	加入世帯数	2283	3196	540	887	1007	1025	1087
加入率（％）	50.0	70.0	12.0%	19.5%	21.9%	22.4%	23.7%	
CATV	サービス開始日	平成23年9月1日						
	サービス形態	公設民営（IRU）						
	契約先	株式会社 ケーブルワン						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	4567	4567	4505	4545	4591	4578	4580
	加入世帯数	2283	3425	1236	1746	1941	2030	2109
加入率（％）	50.0	75.0	27.4%	38.4%	42.3%	44.3%	46.0%	
評価及び課題	<p>地デジ難視解消事業により難視地域の解消ができ地域格差の是正を図れたことが大きい。一方、住民のブロードバンドの利用率が低い要因としては当地域の高齢化率が高くなっており、高齢者のみで構成される世帯が多いことから利用が低迷している。また、手軽で便利なスマートフォンの普及により、若年層の新たなブロードバンドユーザーが増加しない要因の一つにもなっている。</p> <p>また、この事業を実施した当時は、ADSLのみであったインターネット回線も、光回線によるネット環境が拡充され、ケーブルテレビ事業者が提供するケーブルテレビインターネットと競合することとなり、加入状況に影響があるものと危惧される。</p>							